

2019年11月29日（金）

未来への扉

高等特別支援学校支援部 126号



目は離さず、手を離す

私がこの学校に転勤してきたばかりの時のお話です。

新入生のひとりが「お弁当のお箸を忘れました。」と職員室に取りに来たことがありました。何の気なく「これ、どうぞ。」と渡しました。その前に勤めていた養護学校（特別支援学校の前身）でも同じようなことがあったので、予備で割り箸を机にストックしていたのです。

「借りたものは返さな、なあ。」

そのやり取りを見ていた近くのベテランの先生に、こう言われました。

「割り箸ですか？」

一瞬、私は割り箸の1膳ぐらいで“厳しいなあ”と思いました。

「そうそう。これからこの先はずっと“借りた物は返す所”で生活していくんやから。」

……自分なら職場でお箸を忘れた時、どうしているでしょう？
誰かに割り箸を借りて、次の日「助かりました。ありがとうございます。」と言って返す。といったところでしょうか。

職場で誰かがお箸忘れたと言ったら、どうでしょう？

予備があったら貸します。お互い様ですよ。

それが返ってこずに、何回もあったらどうでしょう？

……次も気持ちよく貸してあげよう、とは思えなくなります。

親切のつもりで割り箸1膳ぐらいあげようと思ったことを、ちょっと考え直しました。それが続いたら“もらう事が当たり前”になってしまいます。これは社会に出てから通用する“当たり前”ではありません。目の前の生徒も、「助かりました。ありがとうございます。」と言って返す人になってほしいと思いました。

そう考えると気持ちがキュッと締められました。目の前の生徒達の

“当たり前”を育てるのは周りの大人。今まで考えなく行動していたことも、これからのこの学校の先生として“何をするか”と同じ重みで“何をしないか”も考えたいと思うようになりました。

でも根がおせっかいなのでしょう。いろいろ手出し、口出ししたい事を我慢するにしているのですが、ついやってしまうこともあるかもしれません、あ、言い訳ですね。

保護者の方も、今までつい手助けをしていることで見直す事はありませんか？ここはもう任せてみようと、将来のために少しずつ手を引くことは自立の手助けになっていきます。ここぞという時だけ手を出せるよう **目は離さず、手を離す** ですよ。

当の生徒に食べている時「割り箸、返してね。」と声を掛けると、「はい。」と気持ちの良い返事が返ってきました。

と、さわやかにまとめて終わりたいのですが、このお話には続きがあります。

昼休みが終わる頃、その生徒が「先生持ってきました。」と職員室にやってきました。……そうです。使い終わった割り箸と包み紙まで持ってきたのです。言われたことを真面目にしようという気持ちは伝わって来るのですが、うーん、言葉は伝えたつもりでも、伝わらない事もあります。

「え？これ？」そう言うと、その生徒も困った顔をします。「返してね。」の言葉だけに反応して、なんか違うなあと思いながらも持って来たのでしょう。

「うーん、先生これ渡されても困っちゃうなあ。お家の新しい割り箸を、明日持って来れますか？」

「はい。」とちょっとホッとした表情で答えました。

困ったことがあったら自分から申し出る。

これも将来に向け、付けていってほしい力ですが、スムーズにすぐできるとは限りません。こういうちょっとした失敗の経験は社会に出る前に、ぜひ本校でどンドンして行ってほしいものですね。



うちの先生♪B. T先生

<◆ゴシック、(ゴシック)はレポーターY>
☆B. T校長先生にお話を聞いてみました～



◆先生の専門と何部の顧問をされてきたのかを教えてください
専門は数学です。部活の顧問は…いろいろしましたよ。吹奏楽部や邦楽部で楽器の運搬でしょ、合唱部で地域イベントの引率、ソフトボール、水泳…(本当にいろいろ担当されたんですね)まあなんにも出来ないから、その部活その部活で自分に出来ることをしてきただけよ。(柔軟性がありますね。他にはどんな部活でどんなことをされたんでしょうね?)

◆それでは好きなものや趣味を教えてください。

好きなものは甘いものです。ケーキが好きです。(どんな時に買われるんですか?)そりゃ食べたい時よ♡ 景気をつけたいとき、とにかく「食べたいな」と思うと買います♪ 食べるだけじゃなくて料理もしますよ。週末に買い物をして何種類か作って置いて、平日はそれも温めて食べられるようにしています。(やりくり上手ですね。)あとは趣味というほどでもないけど、たまにハイキングに行くくらいかな。運動は苦手だし。(高特の授業では何に興味がありますか?)ん～、座学よりもなにか作る方がやってみたいかな。陶工はやってみたいし、木工は興味あるなあ、でもDIYは全然しないけどね。私ね、好き嫌いというか得手不得手がハッキリしてるのよ(笑)。例えば編み物でもかぎ針編みは出来るけど棒針編みは出来ない。(あ、その違いはわかる気がします。かぎ針で何を作られるんですか?)ん～、ハンカチの回りにレースを編んだりテーブルに敷くドイリーを編んだり… あ、でもそんな子どもころの話だからね。かぎ針編みは出来たけどボタンつけは人より時間かかるしね。高特の授業だったらさをり織は無理…、根気がないから続けられないもの(笑)(根気がない?なんでも器用にこなしていかれそうなのに意外な感じがします)

◆本校に赴任されて半年が経ちましたが、高特の印象はいかがですか

何より1番に生徒が可愛い!可愛いというと怒られそうだけど、みんながしてくれる挨拶がとても気持ち良いですね。学校の中ではもちろんだけど、実習先を訪問した時も「あ、校長先生、こんにちは!来てくださったんですね!」と挨拶をしてくれて、校外でもこんなにきちんと挨拶のできるみなさんは素晴らしいし感動しましたよ。